

別紙

温室効果ガス削減計画

1 事業の概要

- (1) 事業所の名称
福山市民病院
- (2) 事業所の所在地
福山市蔵王町五丁目23番1号
- (3) 業種
一般病院
- (4) 事業所位置図
別紙のとおり

2 計画の期間

本計画の期間は、2013年度（平成25年度）を基準年度とし、2014年度（平成26年度）から2023年度（令和5年度）までの10年間とする。

3 計画の基本的な方向

各部署に省エネルギー推進の取り組みを周知する。また、経営的視点を踏まえた取り組みの推進を行う。
エネルギーを消費する設備やエネルギーの使用の合理化に関する設備の維持、新設及び改造又は撤去に関する企画立案を行う。

4 温室効果ガスの排出状況（二酸化炭素換算）

【エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果 ガスの種類	温室効果ガス排出量（t-CO ₂ ）	
	基準年度 平成25年度	直近年度 平成30年度
二酸化炭素	11,084	10,550

【非エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果 ガスの種類	温室効果ガス排出量（t-CO ₂ ）	
	基準年度 平成 年度	直近年度 平成 年度
二酸化炭素		

【その他温室効果ガス】

温室効果 ガスの種類	温室効果ガス排出量（t-CO ₂ ）	
	基準年度 平成 年度	直近年度 平成 年度
メタン		
一酸化二窒素		
その他 温室効果 ガス (HFC PFC SF ₆ NF ₃)		

5 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成25年度)		削減目標		目標年度 (令和5年度)
	排出量 (a)	削減率 (b)	削減量 (c)	排出見込量 (d)	
エネルギー起源CO ₂	11,084	10	1108.4	9975.6	
非エネルギー起源CO ₂					
メタン					
一酸化二窒素					
その他 温室効果ガス					
温室効果ガス 実排出量総計	11,084	10	1108.4	9975.6	
温室効果ガス みなし排出量	11,084	-	1108.4	9975.6	
目標設定の考え方	エネルギー起源のCO ₂ は排出量年1.0%の削減率 電気は中国電力㈱の排出係数を使用				

※ 削減率 (b) = (c) / (a) × 100 削減量 (c) = (a) - (d)

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

単位：排出量 (t-CO₂)，原単位量 (kg等)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成 年度)			原単位 削減目標	目標年度 (平成 年度)		
	排出量 (a)	原単位 数値 (b)	原単位 (c)	削減率 (d)	排出 見込量 (e)	原単位 見込数値 (f)	原単位 見込 (g)
エネルギー起源CO ₂							
非エネルギー起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
その他 温室効果ガス							
総排出量							
エネルギー消費原単位 (原油換算k1)							
目標設定の考え方							

※ 削減率 (d) = { (c) - (g) } / (c) × 100 原単位 (c) = (a) / (b) 原単位見込 (g) = (e) / (f)

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置項目及び目標並びに具体的な取組み等

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1	熱交換器等の断熱強化	原油換算約2.0KL/年削減	断熱強化による熱損失の低減
2			
3			
4			

※ 原単位で作成する場合は、数値目標欄の記載例中、「使用量」を「原単位」に適宜読み替えること

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

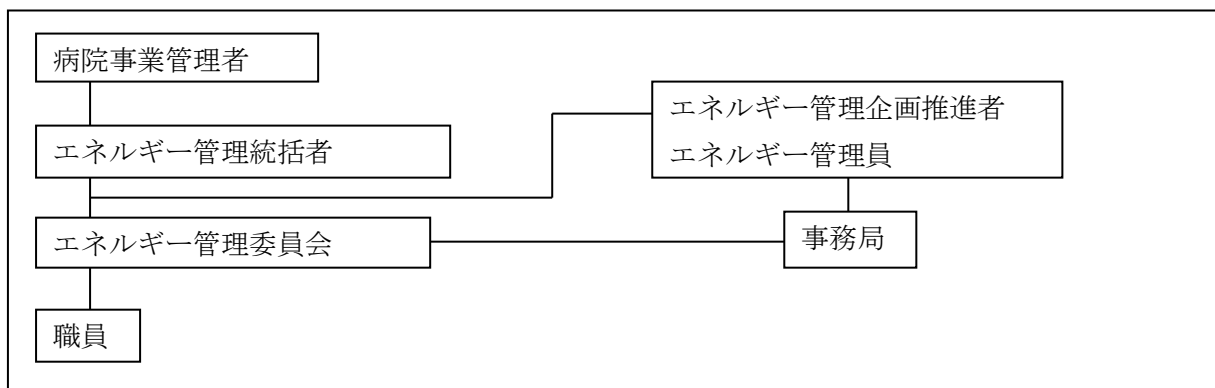
○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。

7 温室効果ガス削減計画の推進並びに実施状況の点検及び評価に関する方法等

(1) 推進・点検体制



(2) 実施状況の点検・評価

(3) 計画書等の公表